

## 新型コロナウイルスの感染が一時的な高血糖を引き起こす？

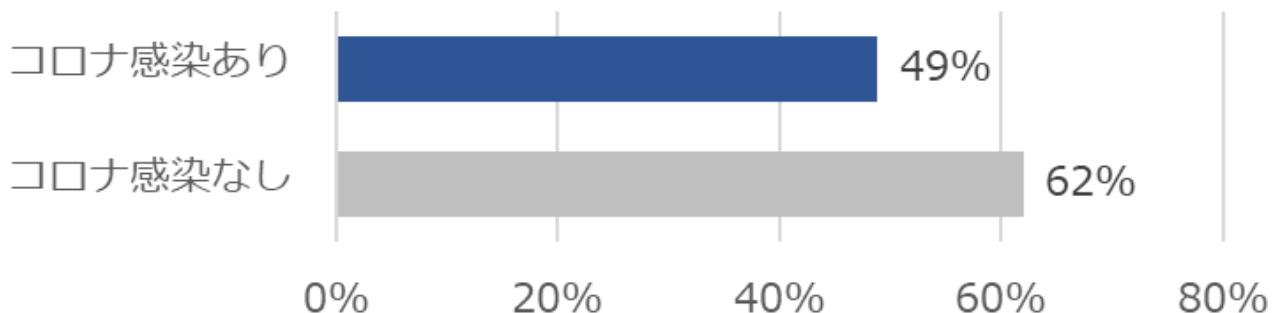
医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact のデータを基に、新型コロナウイルスの感染拡大がレセプトデータに与えた影響を調査・分析しました。

新型コロナウイルスの感染拡大から2年を経過した現在でも、毎日10,000人以上の新規感染者が発生する状況が続いています。世界でも毎日50万人前後の新規感染者が発生し、収束まではまだまだ時間がかかりそうです。このような状況の中、新型コロナウイルス感染と糖尿病の関係に関する論文※が掲載されました。この論文では、COVID-19罹患後、新たに診断された糖尿病の中にはストレスによる急性のインスリン抵抗性が原因のものがあり、このような糖尿病は永続的なものではなく、血糖降下薬も長期間必要になるとは限らないと述べられています。

一時的な糖尿病が日本でも見られているのか、Cross Fact 社保レセプトデータを用いて確認してみます。

新型コロナウイルスの感染により一時的に血糖値の上昇がみられた患者は、感染が原因ではない患者に比べ短期間で治療を終えることが想定されます。そこで2020年1月～2021年5月に糖尿病の確定診断を初めて受けた18歳以上の患者を新型コロナウイルスの感染有無でグループ分けし、初回治療から3ヵ月後の糖尿病の治療継続率を比較しました。新型コロナウイルスの感染があった患者(約130人)の3ヵ月後治療継続率は49%、新型コロナウイルスの感染がない患者(約9.3万人)は62%となり、コロナ感染のある患者のほうが3ヵ月後の治療割合が低いことが分かります。新型コロナウイルスの感染により一時的な血糖値の上昇が起こるが、治療開始から3ヵ月後までには血糖値が落ち着き、治療の必要がなくなることが示唆されます。

### ■糖尿病治療開始3ヵ月後の治療継続率



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

今回は 2021 年 5 月までに新型コロナウイルスに感染した患者約 130 人の分析結果となります。感染者数が急増した 2021 年 8 月、2022 年 1 月以降も同様の結果となるのか、また、糖尿病の他に一時的な発症が見られる疾患は無いのか気になるところです。

インテージリアルワールドでは今後も新型コロナウイルスが処方に与えた影響をいち早く捉え、発信して参ります。

※Cromer SJ, et al. Newly diagnosed diabetes vs. pre-existing diabetes upon admission for COVID-19: Associated factors, short-term outcomes, and long-term glyceemic phenotypes. J Diabetes Complications. 2022 Feb 4.

本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

---

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールド (旧社名 : (株)医療情報総合研究所) は、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファーストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>